

SSKW

ダルク女性ハウス

ニュースレター



イラスト あき

■エコロジストは鬱になっちゃいけないんだ、ゴミ問題■

はるえ

親友の大嶋栄子さんに、リスカがなかなか止まらないメンバーと付き合っていた時、「どんなことしてたの？」聞いたことがある。「うーん、ゴミ捨てかな、ゴミ捨てを手伝って頼まれたから」私はびっくりしてしまい、えーゴミ捨てなの、大変じゃん！スタッフがゴミの日に行ってたの！大変じゃん、週三回も朝、誰が行ったわけ？それでリスカが止まったのゴミ捨てで？ヤダ、ヤダー、うそ。「それだけじゃもちろんないけど、困りごとがゴミ捨てだったみたい。」

10月13日に福岡県女性相談所から頼まれてオンラインの勉強会をしていたその中で同じ話題が出てきた。素敵な参加者さんがもう一年訪ねてるんだけど、いいんでしょうか？ゴミをすてるの手伝ってます。あら、どっかで聞いた話だ。あー大嶋さんもそんなことを、そーそこからなんだよね。1年過ぎるまで、ゴミだけかも。そしたら、いつも講演の最後に素敵なコメントをくれるメンバーのSちゃんが「私も手伝ってもらって、すごく助かりました。お願いします。その時、ありがとうと言えなかったから、ありがとうございます！」

私の弟は環境問題をネット上で活動し始めて20年がたち「普通の人のエコロジー」をテーマにしてきたから、それこそゴミの問題とかちゃんとゴミ捨てしないと完璧な分別を守らないと人間じゃないじゃないかと私はビビっていた。弟にゴミ分別ができなかったら、「私と縁切る？」と聞いた「あのSDGsって『誰一人取り残さない』だからさ。認知症で完璧な分別できてた人も大変になってしまったりするし、ウツでできなくなっちゃう人も含んだ、『持続可能な開発目標』だよ、国連が『ナマケモノにもできるアクションガイド』出してるよ。」「ゴミコンシェルジュもありかもね、分別が苦手な人もいるよね」良かった～。ハウスのメンバーたちも困ったこと何度もある、みんな妄想まで混じって大騒ぎになり、ゴミを溜め込んでいた人たちばかりだからね。

また今年、秋にポストが開けられず、すべての書類が2ヶ月溜まった。私としては、ホッと。でもゴミだけは捨てられた、何故かな。私が住んでいる地域はゴミが、燃えるゴミと燃えないゴミ、二つしか分別がなく、後は大型ゴミで自分が手続きしてその大きさにあった金額のシール貼るやつだけ。この5年は昼の12時にごみ収集がある。管理人さんがここはゴミ収集が緩やかだよって教えてくれた。そーだ、私ももっと厳密な分別地域に住み、朝8時とかに収集だったら、もーひきこもってる、出れない、外に。ゴミ分別ができず、泣いてる、誰にも言えない。1ヶ月でゴミのなかから出れなくなるね。

エコロジストは「ウツ」にならないのそんなことないよね？

■最近の自分■

みゆ



こんにちは。依存症のみゆです。今年の8月15日で10年を迎えることができました。コロナ禍の中、仲間達のおかげでクリーンのバースデーをすることもできました。感謝しています。10年前を振り返ると色々なことを思い出してしまいましたが、何とか今は落ち着いてクスリを止め続けることができています。

自分の中で何が変わったかなって考えると、自分自身はあまり変わっていない気もするけど、生活している中ではたくさんのもが与えられているよなぁと思います。例えば、仲間が居るからできる様になったことがたくさんあって、入寮しているときは朝起きることから始まって、食事をとる事とかキッチンと薬を飲むことや日常生活のほとんどが仲間が居ることによってできるようになったし、当たり前な事すら出来なくなっていた自分が、当たり前なことが出来るようになりました。今日一日クリーンで居られるのも、嫌な自分が受け入れられる様に少しはなったのも仲間のおかげだと思います。

でも、時にはプログラムをやるのが本当に嫌な事もあるし、仲間の中に居るのがつらい時もあります。私の感情はすぐに怒りにつながる事が多かったけど、それは本当につらく苦しいことだったし、自分がどう変わればいいのかもわからなかった時期が長く続いたので今のような穏やかな気持ちで日々を過ごせるようになったことが自分でも信じられないくらいです。

最近新しい仲間が増えて、新しい仲間を見ていると自分のつながった頃を思い出せて色々なことに感謝です。最近の自分はきょういちにちがあっという間に過ぎて行って、あまり自分の感情に向き合えてない気がするけど、みんなの中に居ることにはかわりないし、たくさん自分がしてもらってきたものを自分の形で返す事が出来たらいいなって思っているけど、なかなか難しいなって思います。コロナ禍で変わった事とかあったけど、仲間が側にいてくれてよかったし、私も思いやりを持ってみんなとプログラムを続けていきたいなあって思います。



★B型日誌★

思い出の和服や反物のご寄付をお願いします。ご寄付いただいた着物でのリメイク品のオーダーもお受けしています。

たくさんの「献金・献品」ありがとうございました！

♡大切にに使わせていただきます♡

(2021.9~2021.11)

舟山智子 あねざきしょうこ 古谷高子 二河田日和 神谷節子 萌クリニック 栗原節子
山田恵美 松丸ハル子 野口裕二 丸山陽子 坂本実 松村素子 臼井美智子 伊藤いずみ
沢田佳子 原田智重子 スズキジュンコ ハシモトサトミ 高知ダルク 遠藤めぐみ 五十公野けい
細川幸子 匿名希望2名（敬省略 順不同）

★今後ともよろしくお願い致します。（^ ^）♡

NPO 法人ダルク女性ハウス賛助会員募集

- 年会費一口2000円（ニューズレター購読料を含む）頒価1部100円
- 郵便振替口座 00140-2-591609
- 他金融機関からの振込用口座番号 店番（019） 当座 0591609



発行人：157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102

特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

編集人：114-0014 東京都北区田端6-3-18-301 特定非営利活動法人

ダルク女性ハウス [URL:http://womensdarc.org/](http://womensdarc.org/)